

2010年3月期業績予想修正の補足説明資料

株式会社トプコン

1. 2010年3月期第2四半期累計 業績予想修正

◆**全社**

(単位:百万円)

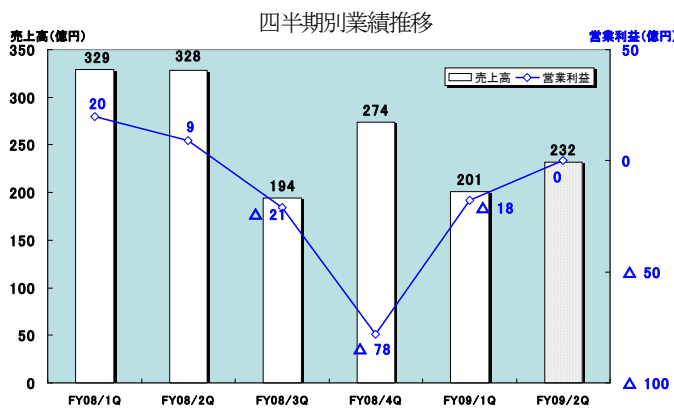
[連結]	2010年3月期		差異 (A)-(B)	
	第2四半期累計			
	見込(A)	期初計画(B)		
売上高	43,300	50,900	△7,600	
営業利益	△1,800	△700	△1,100	
経常利益	△2,400	△1,300	△1,100	
当期(四半期)純利益	△2,400	△1,200	△1,200	
為替 換算レート	US\$	95.27 円	90 円	5.27 円
	EUR	132.73 円	120 円	12.73 円

※2010年3月期第1四半期より為替換算レートは期中平均レートを採用

◆**セグメント別**

(単位:百万円)

[連結]	2010年3月期		差異 (A)-(B)	
	第2四半期累計			
	見込(A)	期初計画(B)		
売上高	ポジショニング	23,000	24,100	△1,100
	アイケア	14,900	17,700	△2,800
	ファインテック	5,400	9,100	△3,700
	合計	43,300	50,900	△7,600
営業利益	ポジショニング	△1,100	△1,400	300
	アイケア	300	1,000	△700
	ファインテック	△1,000	△300	△700
	合計	△1,800	△700	△1,100



- ・全体として、第2四半期は拡販や経費削減等の効果により営業黒字化へ改善を図ったが、第1四半期の落ち込みが大きく、第2四半期累計業績は当初予想を下回る見込
- ・ポジショニングは新興国需要増や新製品投入により期後半で拡販を図るも売上未達。営業利益はソキア統合加速や経費削減等により期初計画値を上回る(第2四半期は黒字浮上)。
- ・アイケアは事業環境の回復遅れや眼鏡ビジネスの不振等により売上高、営業利益とも期初計画未達。但し、期後半には新製品も揃ってきており、受注は拡大傾向
- ・ファインテックは半導体不況の影響等により売上高、営業利益とも期初計画未達。但し今後の収益改善のため事業構造改革を推進
- ・固定費削減は年間計画35億円に対し第2四半期で53億円と大幅改善、原価低減は18億円に対して5億円と順調に推移

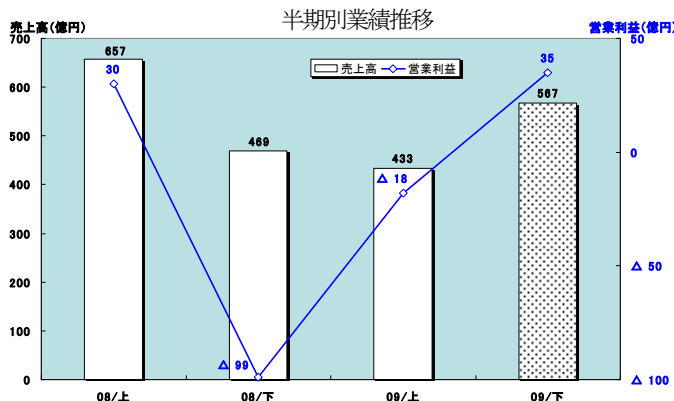
2. 2010年3月期 業績予想修正

◆**全社**

(単位:百万円)

[連結]	2010年3月期		差異 (A)-(B)	
	見込(A)	期初計画(B)		
売上高	100,000	107,300	△7,300	
営業利益	1,700	1,700	0	
経常利益	500	500	0	
当期純利益	200	200	0	
ROE	0.5%	0.5%		
為替 換算レート	US\$	93円	90円	3円
	EUR	131円	120円	11円

※第3四半期以降の為替レートは\$=90円、€=130円を前提としており、2010年3月期通期の期中平均レートは\$=93円、€=131円となる



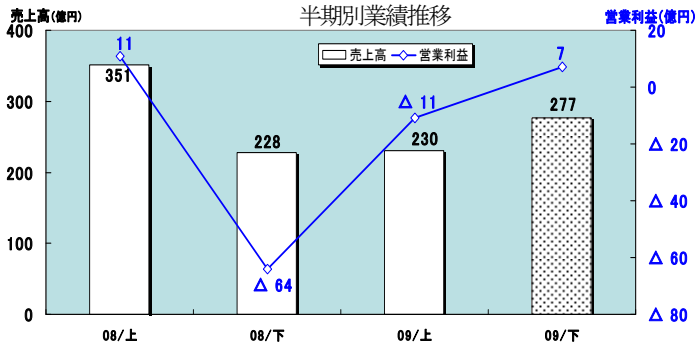
◆**セグメント別**

(単位:百万円)

[連結]	2010年3月期		差異 (A)-(B)	
	見込(A)	期初計画(B)		
売上高	ポジショニング	50,700	49,300	1,400
	アイケア	33,900	36,800	△2,900
	ファインテック	15,400	21,200	△5,800
	合計	100,000	107,300	△7,300
営業利益	ポジショニング	△400	△1,400	1,000
	アイケア	2,900	2,900	0
	ファインテック	△800	200	△1,000
	合計	1,700	1,700	0

- ・ポジショニング及びアイケアは、下期の新製品投入や事業強化施策の推進、固定費削減の継続推進により期初計画の営業利益を確保する
- ・ファインテックは事業構造改革の推進により下期での黒字化を目指す
- ・全体として、上期の悪化分を下期でカバーして、期初計画の営業利益を達成する見込

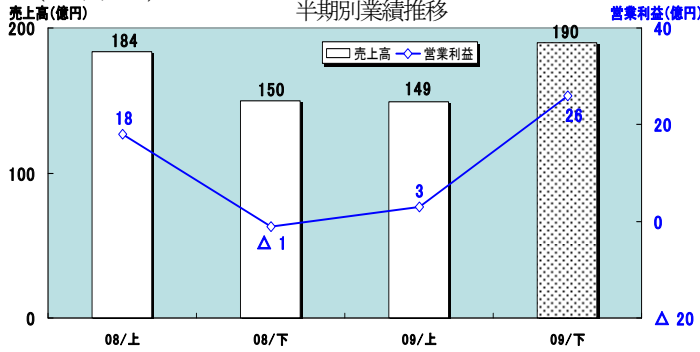
(ポジショニング)



下期の注力事項

- ・ 移動マッピング新製品の投入
- ・ アジア市場向け製品投入
- ・ ソキア統合の加速

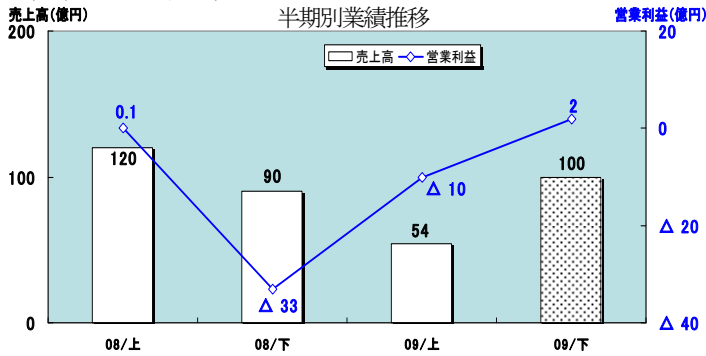
(アイケア)



下期の注力事項

- ・ 3D OCT のラインナップ充実
- ・ ITソリューション事業の強化
- ・ 治療器分野の強化

(ファインテック)



下期の注力事項

- ・ 事業構造改革の推進

当資料取扱上のご注意

本資料に記載の業績見通し、並びに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、計画のもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、これらの業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おきいただきます様、お願い申し上げます。